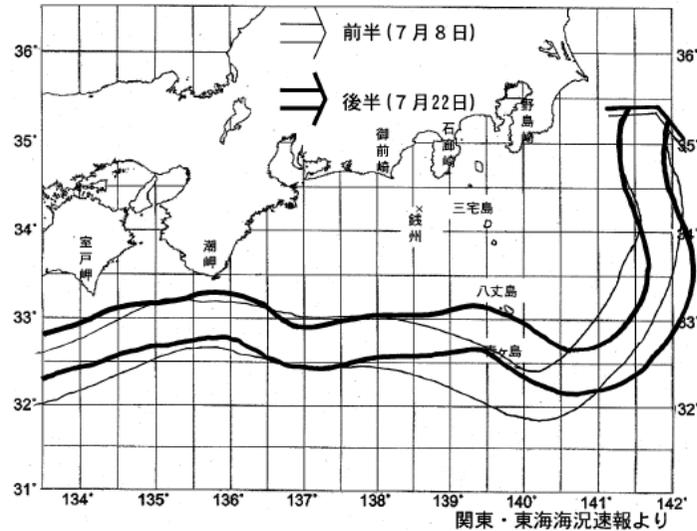


漁海況月報

平成 28 年 7 月 1 日

No. 7 ~7月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



7月定地水温の旬平均値() (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	21.8	21.0	19.7	22.5	23.5	24.1
	-0.2	-0.3	-1.8	-0.4	0.6	1.4
中旬	23.5	23.1	22.2	23.4	23.6	24.3
	0.5	2.3	1.2	0.3	0.0	1.0
下旬	24.3	24.8	24.0	23.8	24.3	24.7
	0.0	2.1	1.0	-1.1	-0.6	-0.1
月	23.2	23.3	22.4	23.5	23.9	24.6
	0.1	1.4	0.2	-0.4	0.0	0.7

【黒潮流路】

前半は、C型で遠州灘沖の北緯33°付近から東南東に進み、北緯32°東経140°付近まで南下した後、北緯34°付近にまで北北東に進み、その後房総半島からは離岸して北に流去した。黒潮内測域(北緯34°東経139°30'付近)には冷水渦を伴った。

後半もC型であったが、蛇行南端は北緯32°30'東経141°付近に移動した。また、下旬後半には、黒潮は八丈島の北を流れ、小規模なB型に変化した。

【県下沿岸域】

上旬は、相模湾側の各地点及び雲見で、「平年並」~「低め」、駿河湾側の沼津、焼津では「平年並」~「やや高め」であった。中旬は、県下沿岸域各地点で「平年並」~「高め」であった。下旬は、相模湾側では「平年並」~「高め」、駿河湾側では「平年並」~「やや低め」であった。

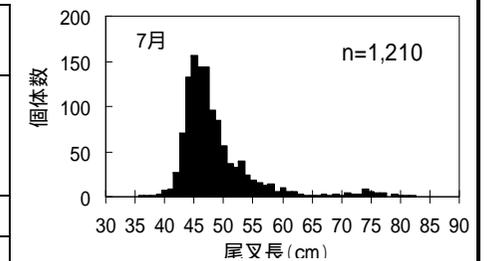
【竿釣カツオ】

7月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオ水揚量は75トンで、前年同期の48%であった。水揚げは全て沿岸船によるもので、近海船の水揚げはなかった。平均単価は368円/kgで前年同期を上回った。

漁場は31~34°N、139~140°Eの青ヶ島を中心とした伊豆諸島周辺海域や駿河湾沖で、魚体の大きさは銘柄「小」(尾叉長46cmモード)が主体であった。青ヶ島周辺海域では一時的に65cm以上の「特大」や「特々大」が混った日もあった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
28年7月上旬	23	9	2.5	321
中旬	16	3	5.3	260
下旬	36	12	3.0	444
28年7月計	75	24	3.1	368
27年7月計	155	31	5.0	262
26年7月計	93	43	2.2	395



御前崎港における測定結果

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は195トンで前年の同漁場の水揚量(239トン)の82%であった。また、1か統あたりの水揚量(急潮被害により谷津定置網が22日間休漁したため、谷津を除く6か統の平均値とした)は31.5トンで前年(37.5トン)の84%、平年(昭和57~平成27年の平均48.9トン)の64%であった。水揚量の多い漁場は、古網漁場(56.8トン、マイワシ・さば類・シイラ)、次いで伊豆山漁場(33.7トン、マイワシ・さば類・ブリ)であった。

多獲された魚種の水揚量は以下(表)の通りで、マイワシは水揚量72.7トンで前年比4.8倍、前年比2.1倍と、前年、平年を上回る好調な漁獲であった。漁獲サイズは10~13cmの小羽主体であった。さば類は水揚量35.1トンで、前年比62%、前年比33%と低調な漁獲であった。カタクチイワシは水揚量33.6トンで前年を下回ったが、平年を上回る漁獲であった。ブリは水揚量15.9トンで前年・平年並みの漁獲であり、銘柄わらさ主体であった。シイラは水揚量12.7トンで前年を下回ったが、前年並みの漁獲であった。

また、その他の魚種については、マアジが前年比16%、前年比6%と、前年、平年を下回る低調な漁獲であった。

多獲された魚種の主な漁場は以下(表)の通りで、マイワシは古網漁場が59%(43.1トン)、伊豆山漁場が29%(21.1トン)、さば類は北川漁場が47%(16.5トン)、古網漁場が13%(4.4トン)、カタクチイワシは川奈漁場が52%(17.5トン)、富戸漁場が33%(11.2トン)、ブリは川奈漁場が51%(8.2トン、わらさ主体)、富戸漁場が19%(3.0トン、いなだ主体)、シイラは古網漁場が27%(3.4トン)、川奈漁場が22%(2.8トン)を占めた。

<参考表> 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
マイワシ	72.7	4.8	2.1	古網、伊豆山、北川
さば類	35.1	0.6	0.3	北川、古網、伊豆山
カタクチイワシ	33.6	0.7	1.4	川奈、富戸、赤沢
ブリ	15.9	0.9	0.9	川奈、富戸、伊豆山
シイラ	12.7	0.4	0.9	古網、川奈、赤沢

[サバ 棒 受 網]

小川港にはゴマサバが697トン(前年同月比144%)水揚げされ、1隻あたり水揚量は24.0トン(前年同月24.2トン)であった。1kgあたり平均単価は87円で前月(92円)を下回り、前年同月(87円)と同じであった。マサバの水揚げはごく僅かであった。

今月は棒受網で操業し、月を通じて三宅、三本に漁場が形成された。漁獲されたゴマサバは30cmにモードを持つ2歳魚主体であった。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
28年7月上旬		147	2	5		29.3		87	三宅、三本
中旬		280	5	11		25.4		88	三宅、三本
下旬	0	271	6	13	0	20.8	324	86	三宅、三本
28年7月計	0	697	13	29	0	24.0	324	87	三宅、三本
27年7月		485	8	20		24.2		87	三宅、銭洲
26年7月		586	11	26		22.5		91	三本、三宅、銭洲

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「0」は漁獲が僅かであったことを示す。

[シラ ス 船 曳 網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が430kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が368kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は388kgと前年同期(115kg)の3.4倍、平年同期(過去5か年平均:574kg)の0.7倍と前年同期を上回り、平年同期を下回った。また、総水揚量は848.0トンで前年同期(30.8トン)の27.5倍、平年同期(956.8トン)の0.9倍と、前年同期を上回り、平年同期と同程度であった。平均単価は629円/kgと、前年同期(714円/kg)を下回り、平年同期(607円/kg)を上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量 (トン)	延日数	延統数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	73.8	17	221	334	657
舞 阪	267.1	17	698	383	736
福 田	164.4	17	445	369	611
御前崎	48.3	13	140	345	601
吉 田	153.6	18	355	433	542
静 岡	140.8	15	329	428	534
平成28年7月計	848.0	97	2,188	388	629
平成27年7月計	30.8	17	268	115	714
平成26年7月計	445.1	75	1,343	331	545

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期:過去5か年(平成23~27年)平均値

[ま き 網]

マイワシの水揚げは小川港では8.7トンで、平年同期(7.2トン)の1.2倍、昨年同期(6.2トン)の1.4倍であった。沼津港では47.8トンで、平年同期(14.8トン)の3.2倍、昨年同期(21.7トン)の2.2倍であった。静岡港では0.1トンで、平年同期(0.2トン)の0.5倍であった(昨年同期の水揚げは無かった)。伊東港では2.8トンで、平年同期(3.0トン)の0.9倍であった(昨年同期の水揚げは無かった)。

カタクチイワシの水揚げは、小川港で39.0トン、沼津港では8.1トン、伊東港では2.8トン、静岡港では無かった。伊豆東岸定置網8か統の水揚げは、マイワシが72.7トン、カタクチイワシが35.9トンであった。

*平年同期:過去5か年(平成23年~27年)平均値

[調 査 船 駿 河 丸 の 動 向]

7月4日 ~ 7月6日	地先定線観測調査	(3日間)
7月7日	カイト式ネット展帳試験	(1日間)
7月11日 ~ 7月12日	キンメダイ食害調査	(2日間)
7月13日 ~ 7月14日	ふぐ稚魚調査(ユーストネット)	(2日間)
7月19日 ~ 7月21日	いわし・しらす類卵稚仔分布調査(ユーストネット)	(3日間)
7月25日 ~ 7月27日	伊豆諸島周辺カツオ魚群分布調査	(3日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

